

平成 26 年 6 月の市民の声（全 3 通のうち 2 通）

市民の声の内容とそのお返事の一部を紹介します。

◇ラジオ体操第 3 について

【ご意見・ご提案など】

NHK テレビで、ラジオ体操第 3 があることを放送していました。ぜひ覚えたいと思います。脳の活性化や筋力アップにとっても良いとのことでした。

私自身も糖尿病で、運動指導をいろいろ受けました。どれも長続きしませんでした。六日町でラジオの公開放送があったときに覚えたラジオ体操は、今もやっております。助かっています。

【お返事】

ラジオ体操第 1・第 2 は、いろいろな機会に行われており、広く知られているところですが、ラジオ体操第 3 は、「幻のラジオ体操第 3」ともいわれており、あまり普及はしていないようです。

初代のラジオ体操第 3 は、昭和 14 年に作られました。両腕を大回転して屈伸をしたり、両脚を開閉してリズム良く跳びはねるなど、躍動的で複雑な動きの体操と聞いておりますが、見たことはありません。2 代目のラジオ体操第 3 は、昭和 22 年に新たな曲をつけて作られましたが、動きが困難なため普及せず、これも短期間で放送が終了したとのこと。現在、この 2 代目の収録レコードが、陸前高田市立博物館と逓信総合博物館に保存されているそうです。

こういった歴史を持つラジオ体操第 3 ですが、滋賀県の東近江市で、市民の健康づくりを目的に講座などで活用しているという NHK のニュースが、今年の 6 月 2 日に放映されたそうです。

「ぜひ覚えたい」というご要望ですが、現在、市の体育協会関係者の間でも、この体操があることを知っている者は少なく、体操自体についても知っている者がいないというのが実状です。動きも複雑で躍動的であるということから、一般的な普及性も確認するなど、今後、検討をしていきたいと考えますので、よろしくお願ひ申し上げます。

（担当：社会教育課）

◇市議会の一般質問について

【ご意見・ご提案など】

初めて議会を傍聴しましたが、発言内容にカタカナ用語が多すぎます。年配の傍聴者の多くは、理解しづらいのではないのでしょうか。『〇〇費のコスト』という発言もありました。発言者自身が、カタカナ用語を理解していない一例です。

30分の持ち時間を使いきったある議員の発言のうち、3分の1以上が前置きでした。『時は金なり』です。

【お返事】

この度はお忙しい中、南魚沼市議会の傍聴にご来庁いただき心より感謝申し上げます。

カタカナ用語の多用があったという点につきましては、議会運営委員会で協議・調整を図り、議員ならびに執行部も、市民の皆さまにわかりやすく伝えられるように心がけるとともに、一般質問の内容についても該当するところがあれば質問議員と相談するようにいたします。

2点目の一般質問の持ち時間の3分の1以上も前置きがあったという点につきましては、会期中の議会運営委員会でも同じ意見があり、各会派で持ち帰り、議員全員で注意することで確認いたしました。

南魚沼市議会の目指す、開かれた議会になるよう更なる努力・改善を図っていきたいと考えております。

この度は、大変貴重なご意見をいただきありがとうございますございました。

今後とも、お気軽にご意見ご提案などお寄せいただきますよう、また市議会の傍聴においでいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

(担当：議会事務局)